

2021年2月26日  
電源開発株式会社

## ESGの更なる推進に向けた当社の取組みについて

電源開発株式会社（以下、Jパワー、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：渡部 肇史）は、ESGの更なる推進を目指し、2021年4月1日付け執行役員人事と合わせ、新たに「ESG総括」を担当執行役員の職務とするとともに、ESGに係る組織改正を実施することいたしました。

当社は、「人々の求めるエネルギーを不断に提供し、日本と世界の持続可能な発展に貢献する」という企業理念のもとに、公益事業としての使命を果たしつつ、多くのステークホルダーにとって魅力ある安定成長企業となるため、従前より、環境、社会、ガバナンスの各分野において、企業価値を向上させるための取組みを継続しております。

一方、本日公表致しました「J-POWER “BLUE MISSION 2050”」に示したとおり、気候変動問題をはじめとしたESGの重要課題により力を入れて取り組んでいくためには、各分野の取組みに横串を指す専門部署を設け、ESGへの取組み方針を明確化し、Jパワーグループが一丸となって取り組む必要があると認識しております。

これを実現するため、今回、新たに「ESG総括」を本田副社長執行役員の担当職務とするとともに、ESGの総括・推進を経営企画部の役割として明記し、内部機関として、これを実行する「ESG・経営調査室」を新設することいたしました。

当社はこれからも、積極的にESGの推進に取り組んで参ります。

以 上